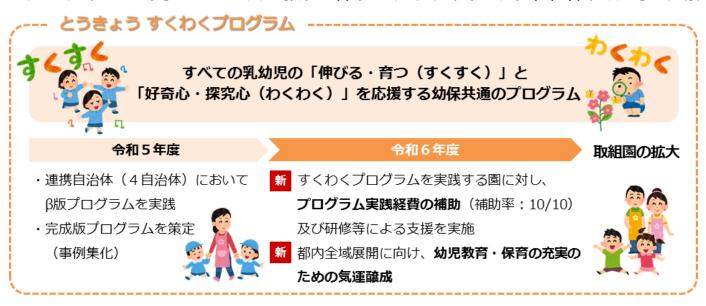
とうきょう すくわくプログラム推進事業

R6年度予算額 2,619,000千円

各園の環境や強みを活かしながら、「光」「音」「植物」など各園が設定するテーマに沿って、乳幼児の興味・関心に応じた 探究活動を実践し、非認知能力の向上など、幼児教育・保育の充実を図る幼稚園・保育所等を支援



5	
	ı
_	ı
	ı
<u> </u>	
	ı
7	ı
	ı
:111	ı
v •	ı
17.1	ı
	l
	ı
	ı

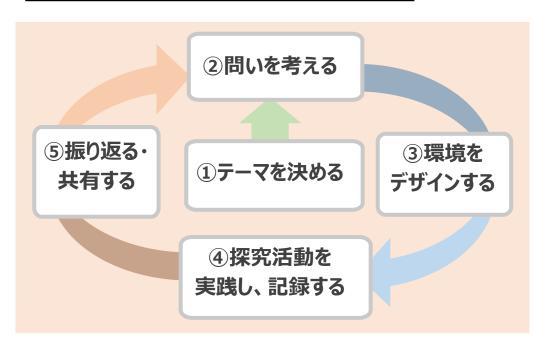
実施施設	幼稚園、認定こども園、認可保育所、認証保育所、小規模保育事業		
対象児童	上記実施施設に通う0歳児から6歳児		
補助内容	備品購入費、人件費等、プログラムの実践に係る経費 1園あたりの上限額:1,500千円 (令和6年度)		
負担割合	都:10/10 (6年間) ※補助の新規採択はR6年度~R8年度を予定		
当面のスケジュール (予定)	R6年 6月26日 「とうきょう すくわくプログラム」実践研修会 オンライン配信開始 7月以降 交付申請		

とうきょう すくわくプログラム推進事業

補助要件(実施要綱 第5に記載)

◆「とうきょう すくわくプログラム」に基づき、乳幼児の興味・関心に応じた探究活動を一定程度継続的

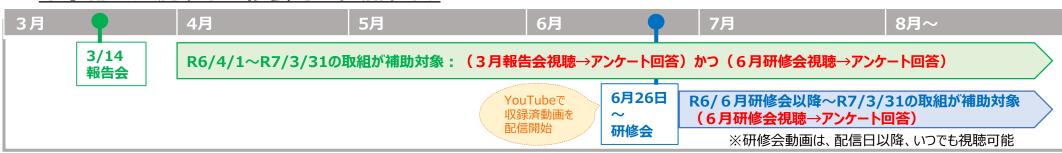
(月を単位として複数月) に実践する。



とうきょう すくわくプログラム推進事業実施要綱 第5 事業の内容 探究活動の実践に当たっては、下記を実施すること。

- (1) 幼稚園・保育所等の各施設の環境や強みを活かしながら、乳幼児の興味・関心に応じたテーマを設定する。
- (2) テーマに関する乳幼児の興味・関心を探るため、問い掛けやアプローチ などを行う。
- ③ (3)乳幼児の興味・関心を広げたり深めたりできるような素材や道具を準備し、環境を構成する。
 - (4) グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促す。
- (5)活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録する。
 - (6) 乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行う。
 - (7) 記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。
- (8) 幼稚園・保育所等の各施設の教諭・保育者同士や保護者等に、探究活動の内容を共有する。
 - (9) 次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考える。

◆東京都が実施する研修会等に参加する。



◆活動報告書を作成し、園のホームページ等で公表する。

とうきょう すくわくプログラム推進事業

【参考】施設類型ごとの補助形式

施設類型	補助金名称一覧	都の所管
認可保育所(社会福祉法人等)	東京都保育サービス推進事業 補助金	
認可保育所 (上記以外)	保育サービス推進事業補助金※	
小規模保育事業		福祉局
認定こども園 (保育所型・地方裁量型・幼保連携型)		
認証保育所	保育力強化事業補助金 <mark>※</mark>	
公立幼稚園	とうきょう すくわくプログラム推進事業補助金※	
公立認定こども園 (幼稚園型)	とうきょう 9 イバフログラム推進事業補助並然	教育庁
私立幼稚園		
私立認定こども園(幼稚園型)	とうきょう すくわくプログラム推進事業補助金	生活文化スポーツ局

[※]区市町村経由の補助となるため、区市町村が本事業に参画することが前提となります。